

令和2年度

事業計画及び法人会計資金収支予算書



社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会

も く じ

①令和2年度	事業計画	・・・	1 頁	
②令和2年度	法人会計資金収支予算書	・・・	6 頁	
③令和2年度	社会福祉事業資金収支予算書	・・・	7 頁	
④令和2年度	〃	予算内訳表	・・・	9 頁
⑤令和2年度	公益事業資金収支予算書	・・・	12 頁	

令和2年度 四万十市社会福祉協議会 事業計画

〔基本理念〕

「誰もが住み慣れた地域で、安心して生活ができるまちづくり」

〔基本方針〕

人口減少社会による地域の持続への懸念など、近年の社会の変化等を踏まえ、今後の社会福祉法改正に向けた市町村における包括的な支援体制の整備のあり方や、地域共生社会の実現に向け、社会保障・生活支援において強化すべき機能等が検討されています。制度・分野ごとの「縦割り」や「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、地域や一人ひとりの多様性を前提とし、人と人、人と社会がつながり支え合う新たなアプローチの構築が求められています。

四万十市においては、高齢化率は約36%で超高齢社会となり、地域での担い手不足が顕著であり、1つ1つ課題を他人事とするのではなく我が事として考え、地域住民同士の支え合いの構築を各関係機関の協力を得ながら目指す必要があります。その調整役等を担うコミュニティソーシャルワーカー（CSW）や生活支援コーディネーターを配置して、実施に向け努めて参ります。

健康・福祉地域推進事業については、重要事業と位置づけ行う他、ボランティア活動の充実、総合的な相談・援助活動及び権利擁護等関係機関の協力を得ながら推進に努めます。

また、市と協働して策定した第3期四万十市地域福祉計画の実行については、CSWが中心となり、進捗管理や地域での座談会を行いながら、地域住民や関係機関の協力を得て行きます。

経営状況は、厳しいものの公共性の高い社会福祉法人として、社会福祉法を遵守しながら、住民に頼られる社会福祉協議会を目指すため、次の重点目標に取り組めます。

〔重点目標〕

- ①地域福祉の推進とボランティア活動の充実
- ②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進
- ③在宅福祉サービスの充実
- ④法人運営と地域福祉計画の推進

〔実施計画〕 （予算総額 125,367千円）

①地域福祉の推進とボランティア活動の充実（予算額 61,129千円）

地域内での生活の困りごとやニーズを掘起こし、その課題等の解決に向け生活支援コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置して、安心して暮らせる地域づくりを目指します。また、高齢者の閉じこもりを防止するための訪問活動、1人暮らしの高齢者や障害者の安否確認や介護予防、健康づくり事業を行う他、ボランティアセンターの充実や福祉教育等各種事業に取り組みます。

①介護予防・生活支援事業

生活支援コーディネーターを配置して、高齢者の介護予防と生活支援の体制整備を行う他、四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議の第1層と第2層の充実に努めます。

②コミュニティソーシャルワーカー（CSW）設置事業

アウトリーチを基本として、地域の様々な課題を地域住民と一緒に考え、解決に向けて関係機関と連携を行う他、第3期の地域福祉計画の進捗管理などを行います。

③介護予防把握事業

市内全域の閉じこもり等何らかの支援が必要な高齢者を、効果的かつ有効な方法で早期に把握し、健康福祉委員会、包括支援センターやあったかふれあいセンター等につなぎ、要介護状態に陥ることを防ぎます。

③健康・福祉地域推進事業

旧町内の健康福祉委員会未設置地区の立上げや既存組織の支援、市全域の健康福祉委員会の側面的支援や未設置への設立の働きかけを関係機関と協働し、事業を進めます。また、地域での健康づくりや交流を深めるため、市全体での輪投げ交流大会や地区のニーズにより輪投げ大会を実施します。

④配食サービス事業

75歳以上の一人暮らしの高齢者や重度身体障害者等の安否確認を目的として、毎週水曜日（平均95食）にボランティアの協力を得て、中村地域で配食サービスを実施します。

⑤ボランティアセンターの充実と災害ボランティアセンターの整備

ボランティア登録の促進とニーズとのマッチング、災害ボランティア事前登録制の促進、各ボランティア団体への協力や育成等に努める他、災害ボランティアセンター運営研修会を実施します。

⑥福祉大会等の開催

心身の健康の大切さ等を考え、障害のあるなしに関わらず住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域を目指し、福祉に対する理解と関心等を深めることを目的に大会や講演会等を開催します。

⑦防災福祉教育事業

中高生を対象として、災害時における災害ボランティアセンターの役割や避難所運営等の学習を行い、防災に関する意識を高めていきます。

⑧高齢者疑似体験等の出前事業

小中学校へ高齢者疑似体験等のメニューの提示を行い、各種体験を通して心

身等の状況を理解し、思いやり等が育まれるよう福祉に関する理解と関心を高めることを目的に事業を行います。

⑨ゆずります・ゆずってください事業

家庭では不要になったが使用可能な物品を、必要な人とのマッチングを目的にリサイクル事業を行います。

⑩社協広報誌「しまんと」及びホームページの充実

福祉全般に関する情報紙として、毎月市内全戸に社協だより「しまんと」の発行と併せてホームページを活用し、内容などを精査しながら情報等の発信を行います。

⑪福祉機器等貸出事業

身体機能の低下した方等を対象に、車いす等を2か月間無料で貸出、日常生活の利便性を図ります。

②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進（予算額 23,003千円）

弁護士による専門的な法律相談をはじめ、一般の悩みを抱える方からのあらゆる相談を受ける他、低所得等の世帯を対象に資金の貸付を行います。また、高齢や障害により判断能力の低下した方に、適切な福祉サービスの利用や金銭管理等日常生活における総合的な支援及び権利擁護他、福祉人材確保が急務なため、福祉の無料職業紹介、求職者のニーズに合わせた職場開拓と就労・定着の支援を行います。

①ふれあい相談センター事業（一般相談・専門相談）

市民の抱えるあらゆる悩みごとに対して相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携しながら問題の解決を図ります。また、弁護士による法律相談を月2回（原則第1・3月曜日）実施します。

②福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行い、地域等で自立した生活が送れるよう支援します。

③成年後見事業

認知症や知的障害・精神障害等により意思決定が困難な方の判断能力を補うため、成年後見人、保佐人、補助人となり、財産管理や身上監護を行い、その方の権利擁護を行います。

④生活福祉資金貸付事業

低所得者等の世帯の方を対象に、資金の貸付と必要な相談支援を行う事により、経済的自立や生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活が送れるよう支援します。

⑤小口生活資金貸付事業

低所得者等の世帯の方で、生活福祉資金貸付事業の対象にならない方へ、本会独自事業として、短期の生活資金の貸付と相談援助を行うことにより、安定した生活が送れるよう支援します。

⑥フードバンク事業

様々な理由により生活に困窮し日々食に困る方などを対象に、市民からの食

料の寄付や県社協等より食料の提供を受け、その食料を提供し、生活のつなぎを行います。

⑦幡多福祉人材バンク事業（福祉の無料職業紹介事業）

福祉に特化した無料職業紹介所として、厚生労働大臣より許可を受け、幡多管内福祉施設等に求人求職のマッチングや相談、スキルアップのための模擬試験等を行います。

⑧福祉・介護人材マッチング支援事業

幡多福祉人材バンクにおけるマッチング機能の強化、福祉施設等職員の職場定着を目的に、各施設へ出向き事業者及び職員の相談等を行います。

③在宅福祉サービスの充実（予算額 27,070千円）

多目的デイ・ケアセンター「一条の里」を活用し、高齢者の生きがいや介護予防を目的としたはつらつデイサービスや運動機能向上により介護予防や介護状態の軽減などを図るためのC型デイサービス、主に旧町内（中村市街地）の居場所づくりのためのサロン事業に取り組めます。また、障害のある方が安心して生活が送れるように、相談活動を通して支援等を行う他、利用者に喜ばれる訪問入浴事業を行います。

①高齢者はつらつデイサービス事業

介護保険非該当の65歳以上の方を対象に、生きがいや介護予防を目的に、レクリエーションや創作活動、買い物などの支援を行います。

②C型デイサービス事業（通所型短期集中運動機能向上サービス事業）

3ヵ月若しくは6ヶ月の短期間に、専門職が運動機能向上プログラムを実施することで、介護予防・介護状態の軽減や悪化の防止を図り、運動機能の向上はもちろんのこと、サービス提供期間中に、セルフケアに向けた動機付けと学習を行うことで、サービス終了後も継続的に生活機能を維持していく事を目指します。

③まちなかサロン運営事業

集会施設の少ないまちなか（旧町内）の高齢者を中心に、気軽に集い、介護予防体操やカラオケ等自由に過ごせる場を提供します。

④訪問入浴事業

介護保険法に基づき重度要介護者宅に訪問し、身体の清潔や介護者の負担軽減のため、また、介護者のメンタル的なサポート等を行います。

⑤障害者支援センター事業

身体・知的・精神障害者宅の訪問や電話での生活相談に応じ、関係機関へ連絡調整、必要に応じケース検討等を行ないます。また、障害区分認定調査も実施します。

⑥相談支援事業・障害児相談支援事業

相談支援事業所として、サービス等利用計画やモニタリング及び各相談を受け、在宅の障害者等の支援を行ないます。

④法人運営と地域福祉計画の推進（予算額 14,165千円）

本会の取組みを、住民の理解を得ながら法人を円滑に運営するための理事会等の開催や、市と協働し策定した第3期地域福祉計画が、新たに始まることから計画の着実な推進に努めます。また、四万十市内の社会福祉法人と連携をし公益的な事業に取り組む他、地域の課題解決に向け関係機関・団体との連携を図り、住み慣れた地域で住民一人ひとりの生活を支援できる組織を目指します。

①法人運営

公益性の高い社会福祉法人として、組織の整備や効率的な法人運営を行うため、定期的に理事会・評議員会を開催する他、四万十市社会福祉法人連絡会（四社連）の事務局として、地域における公益的な取組みを協働で行います。

②地域福祉計画の推進

第3期地域福祉計画が新たに始まることから、地域で座談会を開催し、計画の実施と課題解決に向け、コミュニティソーシャルワーカーが中心となり実施して行きます。

③社協会員の加入促進

本会唯一の自主財源である社協会費について、市民に趣旨や使い道等を丁寧に説明し、多くの市民に加入いただけるよう努めます。

④職員の資質向上に向けた研修

職員の資質向上を目的に内部研修を行う他、県社協等主催の研修会に積極的に参加し、その後職員会で報告を受け内容等を共有しながら、資質向上に取り組めます。

⑤指定管理施設運営事業

市の施設である四万十市多目的デイ・ケアセンター「一条の里」・四万十市総合福祉センターの指定管理者として、目的に沿った施設管理を行います。

⑥福祉センターの運営・管理

地域住民の健康の向上、高齢者及び障害者等の福祉の増進、並びにその他住民生活の維持向上を図るため、社会福祉センターの運営管理に努めます。

⑦各団体事務

各団体の設立目的や事業計画等に基づいて、事務局として役員等と協力しながら事業を行ないます。

- * 四万十市中村地区民生委員児童委員協議会
- * 四万十市西土佐地区民生委員児童委員協議会
- * 四万十市民生委員児童委員協議会連合会
- * 四万十市老人クラブ連合会
- * 四万十市身体障害者連盟
- * 四万十市精神障害者家族の会「虹の会」
- * 四万十市共同募金委員会
- * 日本赤十字社高知県支部四万十市地区

資金収支予算書

(令和2年度当初予算)

社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会

法人会計

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減額	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	900	900	0	
	寄附金収入	200	200	0	
	経常経費補助金収入	50,381	45,458	△ 4,923	
	受託金収入	54,145	60,648	6,503	
	事業収入	6,452	7,610	1,158	
	介護保険事業収入	2,577	2,762	185	
	障害福祉サービス等事業収入	1,233	1,645	412	
	雑収入	60	63	3	
	受取利息配当金収入	3	3	0	
	その他の収入	2,120	2,120	0	
	事業活動収入計(1)	118,071	121,409	3,338	
	支出	人件費支出	85,794	90,223	4,429
事業費支出		14,442	13,582	△ 860	
事務費支出		13,378	14,399	1,021	
助成金支出		250	250	0	
負担金支出		100	0	△ 100	
事業活動支出計(2)		113,964	118,454	4,490	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,107	2,955	△ 1,152		
施設整備	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	2,632	0	△ 2,632	
施設整備等支出計(5)	2,632	0	△ 2,632		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 2,632	0	2,632		
その他の活動による収支	収入				
	長期貸付金回収収入	1,000	1,000	0	
	積立資産取崩収入	2,600	1,611	△ 989	
	サービス区分間繰入金収入	590	512	△ 78	
その他の活動収入計(7)	4,190	3,123	△ 1,067		
その他の活動による収支	支出				
	長期貸付金支出	1,000	1,000	0	
	積立資産支出	301	301	0	
	サービス区分間繰入金支出	590	512	△ 78	
	その他の活動による支出	4,124	4,800	676	
その他の活動支出計(8)	6,015	6,613	598		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,825	△ 3,490	△ 1,665		
予備費支出(10)	300	300	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3+6+9)-(10)	△ 650	△ 835	△ 185		
前期末支払資金残高(12)		650	835	185	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

資金収支予算書

(令和2年度当初予算)

社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会
社会福祉事業
(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減額	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	900	900	0	
	寄附金収入	200	200	0	
	経常経費補助金収入	44,619	39,722	△ 4,897	
	市補助金収入	42,239	37,604	△ 4,635	
	共同募金配分金収入	2,380	2,118	△ 262	
	受託金収入	54,145	60,648	6,503	
	市受託金収入	43,950	50,712	6,762	
	県社協受託金収入	10,195	9,936	△ 259	
	事業収入	4,448	5,570	1,122	
	利用料収入	3,464	3,710	246	
	事業収入	984	1,860	876	
	介護保険事業収入	2,577	2,762	185	
	居宅介護料収入	2,577	2,762	185	
	障害福祉サービス等事業収入	1,233	1,645	412	
	自立支援給付費収入	1,233	1,645	412	
	受取利息配当金収入	2	2	0	
	受取利息配当金収入	1	1	0	
	福祉基金積立預金受取利息配当金収入	1	1	0	
	その他の収入	1,820	1,820	0	
	雑収入	1,820	1,820	0	
	事業活動収入計(1)	109,944	113,269	3,325	
	支出	人件費支出	83,305	87,685	4,380
役員報酬支出		1,176	1,116	△ 60	
職員給料支出		39,572	45,746	6,174	
職員賞与支出		14,234	17,204	2,970	
職員諸手当支出		4,503	6,176	1,673	
非常勤職員給与支出		12,983	5,824	△ 7,159	
法定福利費支出		10,837	11,619	782	
事業費支出		14,442	13,582	△ 860	
旅費交通費支出		155	384	229	
消耗品費		1,420	1,043	△ 377	
消耗器具備品費支出		197	396	199	
印刷製本費		954	1,241	287	
水道光熱費支出		2,046	2,094	48	
燃料費支出		1,648	1,633	△ 15	
修繕費支出		27	27	0	
通信運搬費支出		702	645	△ 57	
手数料支出		69	82	13	
保険料支出		695	616	△ 79	
賃借料支出		481	454	△ 27	
租税公課支出		1,041	943	△ 98	
諸謝金支出		464	414	△ 50	
車両費支出		723	398	△ 325	
給食費支出		3,121	2,576	△ 545	
保健衛生費支出	173	178	5		
教育指導費支出	327	183	△ 144		

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減額	備考
	福祉大会開催費支出	150	200	50	
	雑支出	49	75	26	
	事務費支出	7,840	8,897	1,057	
	福利厚生費支出	790	878	88	
	旅費交通費支出	528	489	△ 39	
	事務消耗品費支出	161	161	0	
	印刷製本費支出	1,116	1,506	390	
	水道光熱費支出	216	231	15	
	燃料費支出	181	213	32	
	修繕費支出	250	250	0	
	通信運搬費支出	348	388	40	
	業務委託費支出	1,278	1,363	85	
	保守料支出	782	803	21	
	手数料支出	449	379	△ 70	
	保険料支出	129	113	△ 16	
	賃借料支出	796	859	63	
	租税公課支出	158	150	△ 8	
	渉外費支出	87	109	22	
	諸会費支出	381	796	415	
	車輛費支出	131	149	18	
	雑支出	59	60	1	
	助成金支出	250	250	0	
	社会福祉活動助成金支出	250	250	0	
	負担金支出	100	0	△ 100	
	負担金支出	100	0	△ 100	
	事業活動支出計(2)	105,937	110,414	4,477	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,007	2,855	△ 1,152	
施設整備等	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出	固定資産取得支出	2,632	0	△ 2,632	
	車輛運搬具取得支出	2,632	0	△ 2,632	
	施設整備等支出計(5)	2,632	0	△ 2,632	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 2,632	0	2,632	
その他の活動による収入	長期貸付金回収収入	1,000	1,000	0	
	積立資産取崩収入	2,600	1,611	△ 989	
	備品等購入積立資産取崩収入	2,600	0	△ 2,600	
	福祉基金積立資産取崩収入	0	1,611	1,611	
	サービス区分間繰入金収入	590	512	△ 78	
	生活福祉資金貸付サービス区分間繰入金収入	590	512	△ 78	
	その他の活動収入計(7)	4,190	3,123	△ 1,067	
支出	長期貸付金支出	1,000	1,000	0	
	積立資産支出	201	201	0	
	福祉基金積立資産支出	201	201	0	
	サービス区分間繰入金支出	590	512	△ 78	
	福祉人材バンク事業サービス区分間繰入金支出	590	512	△ 78	
	その他の活動による支出	4,124	4,800	676	
	退職手当積立基金預け金支出	4,124	4,800	676	
	その他の活動支出計(8)	5,915	6,513	598	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,725	△ 3,390	△ 1,665	
	予備費支出(10)	250	250	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3+6+9)-(10)	△ 600	△ 785	△ 185	
	前期末支払資金残高(12)	600	785	185	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

勘定科目	社会福祉事業	法人運営サービス区分	地域福祉活動サービス区分	ボランティア活動サービス区分	共同募金事業サービス区分	貸付事業サービス区分	介護保険事業サービス区分	障害福祉サービス区分	はつらつデイサービス区分	福祉サービス利用援助サービス区分	福祉人材バンク事業サービス区分	指定管理施設サービス区分	福祉基金運営サービス区分
社会福祉活動助成金支出	280			280									
ボランティア活動助成金支出	100			100									
ボランティア育成助成金支出	150			150									
事業活動支出計(2)	110,414	20,136	29,931	6,716	4,508	381	4,776	6,897	14,435	6,860	12,756	3,018	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,855	△ 1,221	1,618	370	△ 185	512	222	370	370	370	228		201
施設整備等収入計(4)													
施設整備等支出計(5)													
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)													
その他の活動による収入	1,000	1,611				1,000							
長相貸付金回収収入	1,611	1,611											
福祉基金積立資産取崩収入	1,611	1,611											
サービス区分間繰入金収入	512										512		
生活福祉資金貸付サービス区分間繰入金収入	512										512		
その他の活動収入計(7)	3,123	1,611				1,000					512		
支	1,000					1,000							
長相貸付金支出	201												201
積立資産支出	201												201
福祉基金積立資産支出	512					512							
サービス区分間繰入金支出	512												
福祉人材バンク事業サービス区分間繰入金支出	4,800	740	1,618	370		512	222	370	370	370	740		
その他の活動による支出	4,800	740	1,618	370			222	370	370	370	740		
退職手当積立基金預け金支出	4,800	740	1,618	370			222	370	370	370	740		
その他の活動支出計(8)	6,513	740	1,618	370		1,512	222	370	370	370	740		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 3,390	871	△ 1,618	△ 370		△ 512	△ 222	△ 370	△ 370	△ 370	△ 228		
予備貯蓄支出(10)	250	250											
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 785	△ 600			△ 185								
前期未支払資金残高(12)	785	600			185								
当期末支払資金残高(11)+(12)													

資金収支予算書

(令和2年度当初予算)

社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会
公益事業拠点区分
(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減額	備考
事業活動による収支	収入				
	経常経費補助金収入	5,762	5,736	△ 26	
	市補助金収入	5,762	5,736	△ 26	
	事業収入	2,004	2,040	36	
	利用料収入	2,004	2,040	36	
	雑収入	60	63	3	
	雑収入	60	63	3	
	受取利息配当金収入	1	1	0	
	受取利息配当金収入	1	1	0	
	その他の収入	300	300	0	
	雑収入	300	300	0	
	事業活動収入計(1)	8,127	8,140	13	
	支出				
	人件費支出	2,489	2,538	49	
役員報酬支出	25	25	0		
非常勤職員給与支出	2,137	2,167	30		
法定福利費支出	327	346	19		
事務費支出	5,538	5,502	△ 36		
福利厚生費支出	7	7	0		
旅費交通費支出	3	3	0		
事務消耗品費支出	62	83	21		
印刷製本費支出	13	13	0		
水道光熱費支出	1,542	1,420	△ 122		
修繕費支出	250	180	△ 70		
通信運搬費支出	16	16	0		
業務委託費支出	2,559	2,689	130		
保守料支出	550	556	6		
手数料支出	10	14	4		
保険料支出	133	127	△ 6		
賃借料支出	249	247	△ 2		
租税公課支出	93	96	3		
雑支出	51	51	0		
事業活動支出計(2)	8,027	8,040	13		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	100	100	0		
施設整備					
収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動					
収入	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
支出	積立資産支出	100	100	0	
	修繕積立資産支出	100	100	0	
	その他の活動支出計(8)	100	100	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 100	△ 100	0		
予備費支出(10)	50	50	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3+6+9)-(10)	△ 50	△ 50	0		
前期末支払資金残高(12)	50	50	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

資金収支予算内訳表

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会

(単位：千円)

勘定科目		社会福祉セク-管理運 営事業サ-ビス
事業活動による収支	収入	
	経常経費補助金収入	5,736
	市補助金収入	5,736
	社協運営費補助金収入	5,736
	事業収入	2,040
	利用料収入	2,040
	雑収入	63
	雑収入	63
	受取利息配当金収入	1
	受取利息配当金収入	1
	その他の収入	300
	雑収入	300
	団体事務収入	300
	事業活動収入計(1)	8,140
	支出	
人件費支出	2,538	
役員報酬支出	25	
非常勤職員給与支出	2,167	
法定福利費支出	346	
事務費支出	5,502	
福利厚生費支出	7	
旅費交通費支出	3	
事務消耗品費支出	83	
印刷製本費支出	13	
水道光熱費支出	1,420	
修繕費支出	180	
通信運搬費支出	16	
業務委託費支出	2,689	
保守料支出	556	
手数料支出	14	
手数料支出	14	
保険料支出	127	
賃借料支出	247	
租税公課支出	96	
雑支出	51	
事業活動支出計(2)	8,040	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	100	
施設		
収入	施設整備等収入計(4)	0
支出	施設整備等支出計(5)	0
施設整備	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
その他		
収入	その他の活動収入計(7)	0
支出	積立資産支出	100
	修繕積立資産支出	100
その他	その他の活動支出計(8)	100
活	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 100
	予備費支出(10)	50
	当期資金収支差額合計(11)=(3+6+9)-(10)	△ 50
	前期末支払資金残高(12)	50
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0